

秋はあかるくなりきった・・

遠藤尚子フルートリサイタル

～木管フルートとチェンバロの饗宴～

2014年10月19日[日]

開場13:30／開演14:00

全席自由：一般 3,500円 学生 2,000円

近江楽堂 東京オペラシティ3階
京王新線「初台」駅 オペラシティ方面出口直結

program

W.A. モーツアルト：フルートソナタ へ長調 KV13

C.P.E. バッハ：無伴奏フルートソナタ イ短調 Wq132

J.S. バッハ：フルートとオブリガートチェンバロの為のソナタ 口短調 BWV1030

武満徹：エア

野田暉行 編曲：日本のメロディーより 《叱られて》《通りやんせ》

大曾根浩範：組曲《明るさの奥に》(委嘱作品・初演)



naoko endo 遠藤尚子（フルート）

国立音楽大学卒業後、ウィーン国立音楽大学に入学。元ウィーン・フィル首席フルート奏者の故ウェルナー・トリップ氏に師事。在学中、ウィーン楽友協会やオーストリア国立図書館主催演奏会などに出演。ウィーン国立音楽大学、演奏家ディプロムを取得し卒業。帰国後多数の国内コンクールに入賞。1997年津田ホール、2000年オーストリア・ミュルツツーシュラーク市にてソロリサイタルを開催。2008年フルートと朗読で綴るCD「銀河鉄道の夜」をリリース。2011年、オーストリア・ドイチュ・ヴァグラム市から招聘され「歌物語り」の公演に参加。現在、後進の指導に携わる傍ら、国内外で、ソロ、室内楽などによる活発な演奏活動を行っている。NPO法人「The Blest Council/芸術を教育・福祉へ」理事。2013年よりNHK-BSプレミアムの番組「ニッポンの里山」の音楽隊として演奏収録、ライブ活動に参加している。これまでにフルートを、岡崎明義、故木下芳丸、白尾隆、故ウェルナー・トリップの各氏に師事。



akiyo ozawa 小澤章代（チェンバロ）

国立音楽大学卒業。マリーナ・マウリエッロ・フリッشنシュラーガー氏に師事し、ウィーン市立音楽院チェンバロ科を首席卒業。在学中よりウィーン音楽週間コンサート、日本大使館主催コンサート、ミラノでのスカルラッティ生誕300年記念ソロコンサートに出演。日本、オーストリア、イタリアそして米国ピッツバーグ・コンサート協会のコンクール入賞を機に米国でも活躍。7年前より毎夏オーストリア・ハイリゲンクロイツ城(バロック博物館)でのコンサートにて演奏。NHK-BSプレミアム「ニッポンの里山」の挿入曲およびサントラ盤CDのチェンバロ曲の作曲、演奏を行う。また朗読とのコラボレーション、ラジオ出演など、多彩な活動が注目される。W.H.浅草橋教会オルガニスト。



hironori osone 大曾根浩範（作曲）

東京藝術大学音楽学部作曲科を首席で卒業、同大学院修了。松下功、篠原敬介の両氏に師事。吹奏楽曲《東北地方の民謡によるパラフレーズ》がテレビ朝日「題名のない音楽会」で紹介され、楽譜が出版されている。またNHK-BSプレミアムの番組「ニッポンの里山」の音楽を担当し、サウンド・トラックCDが2枚発売されているほか、NHKが開発中のスーパー・ハイビジョンによる映像の音楽なども作曲している。

[ご予約／お問い合わせ] 遠藤 TEL 090-2329-9363 (株)オザワ、スタジオゲルン TEL 03-3862-2201 FAX 03-3862-2206

[協力] 桜井フルート制作所、村松楽器販売株式会社